事業概要及び測量説明会

東京都市計画道路幹線街路補助線街路第１３８号線
（足立区中川三丁目～葛飾区南水元一丁目）
東京都市計画道路幹線街路補助線街路第２６１号線
（葛飾区南水元一丁目）

令和８年11月

東京都

葛飾区

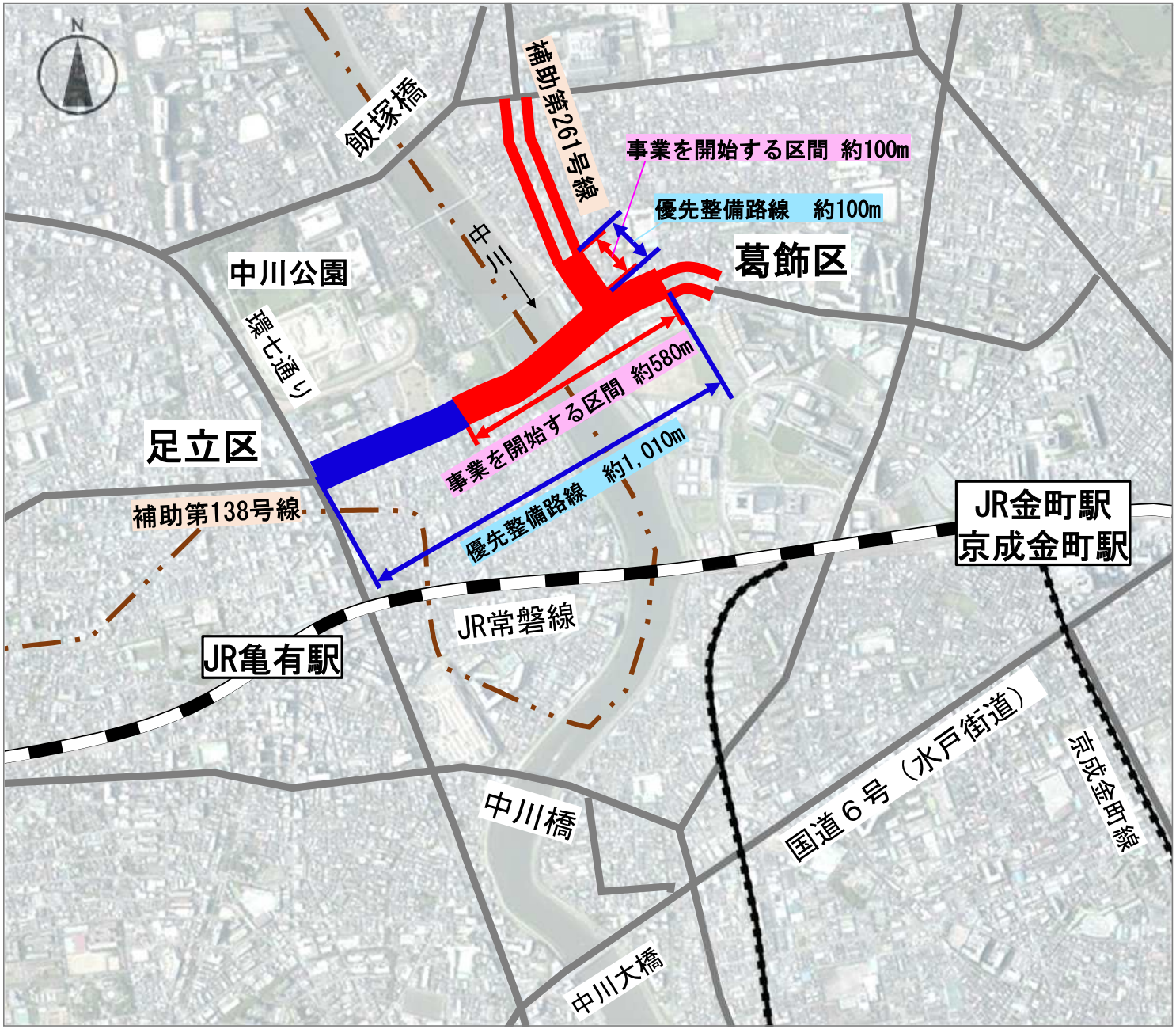
本日の説明内容

1. 事業の概要
2. 道路構造の概要
3. 主な整備効果
4. 事業の進め方
5. 測量について
6. 今後の進め方

１．事業の概要

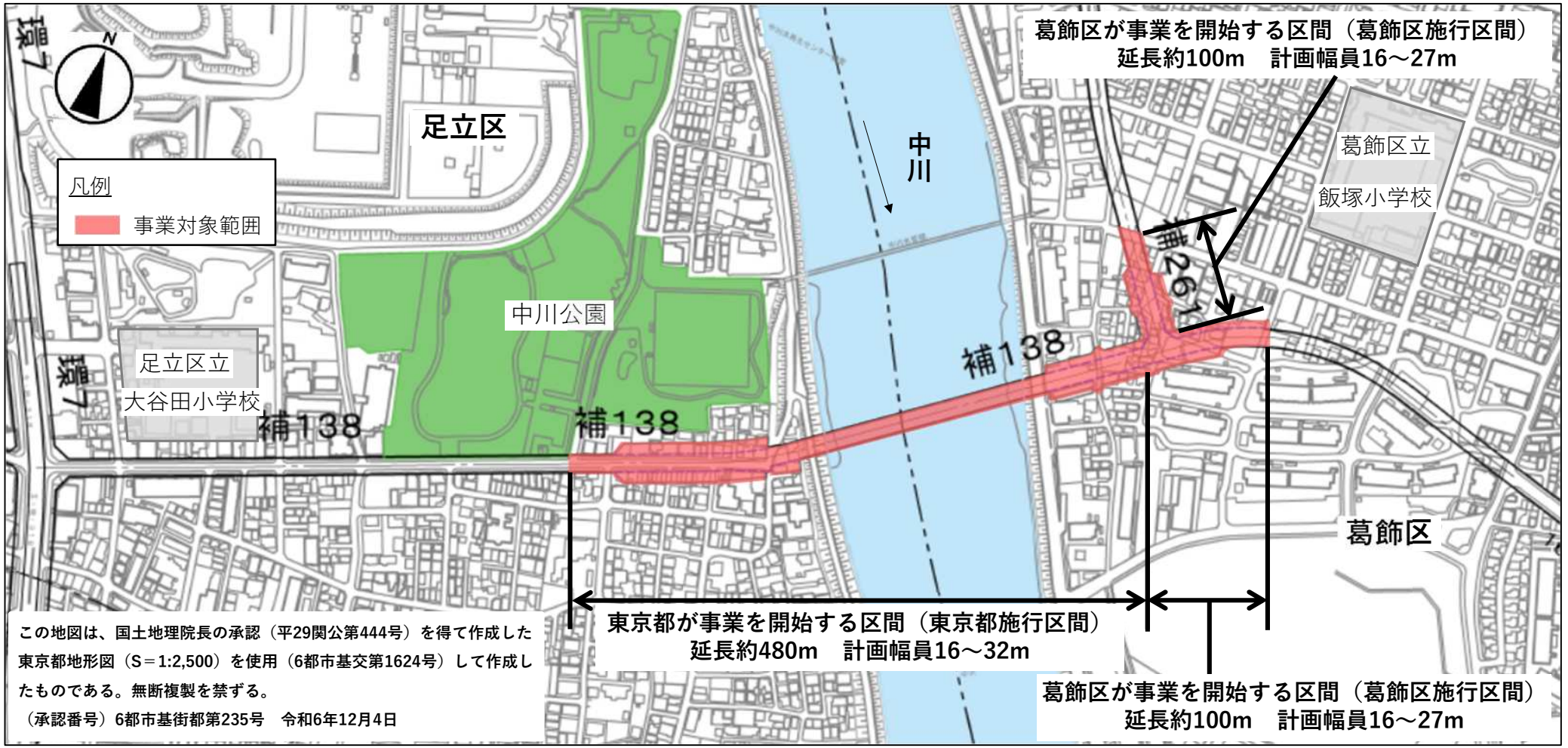
事業箇所

■位置図

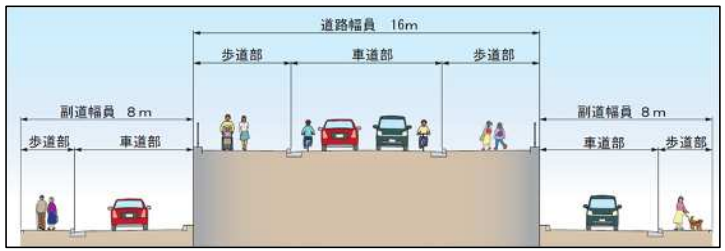

N
飯塚橋
補助第261号線
事業を開始する区間　約100m
優先整備路線　約100m
中川公園
中川
葛飾区
環七通り
足立区
事業を開始する区間　約580m
優先整備路線　約1，010m
補助第138号線
JR金町駅
京成金町駅
JR常磐線
JR亀有駅
中川橋
国道６号（水戸街道）
京成金町線
中川大橋

事業対象範囲

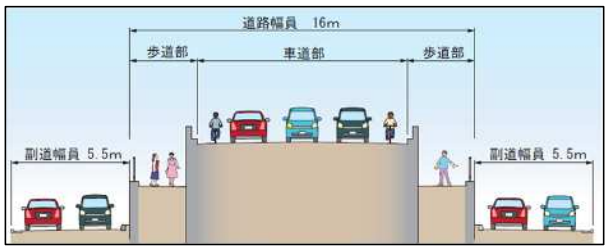
■平面図



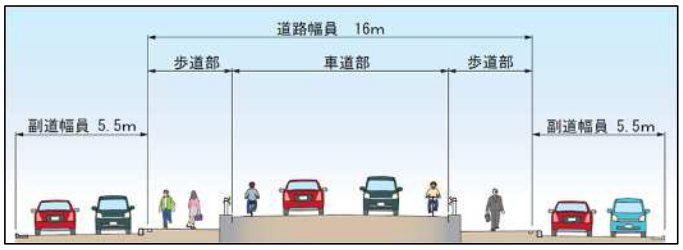
補助第138号線横断図（足立区側）



補助第138号線横断図（葛飾区側）

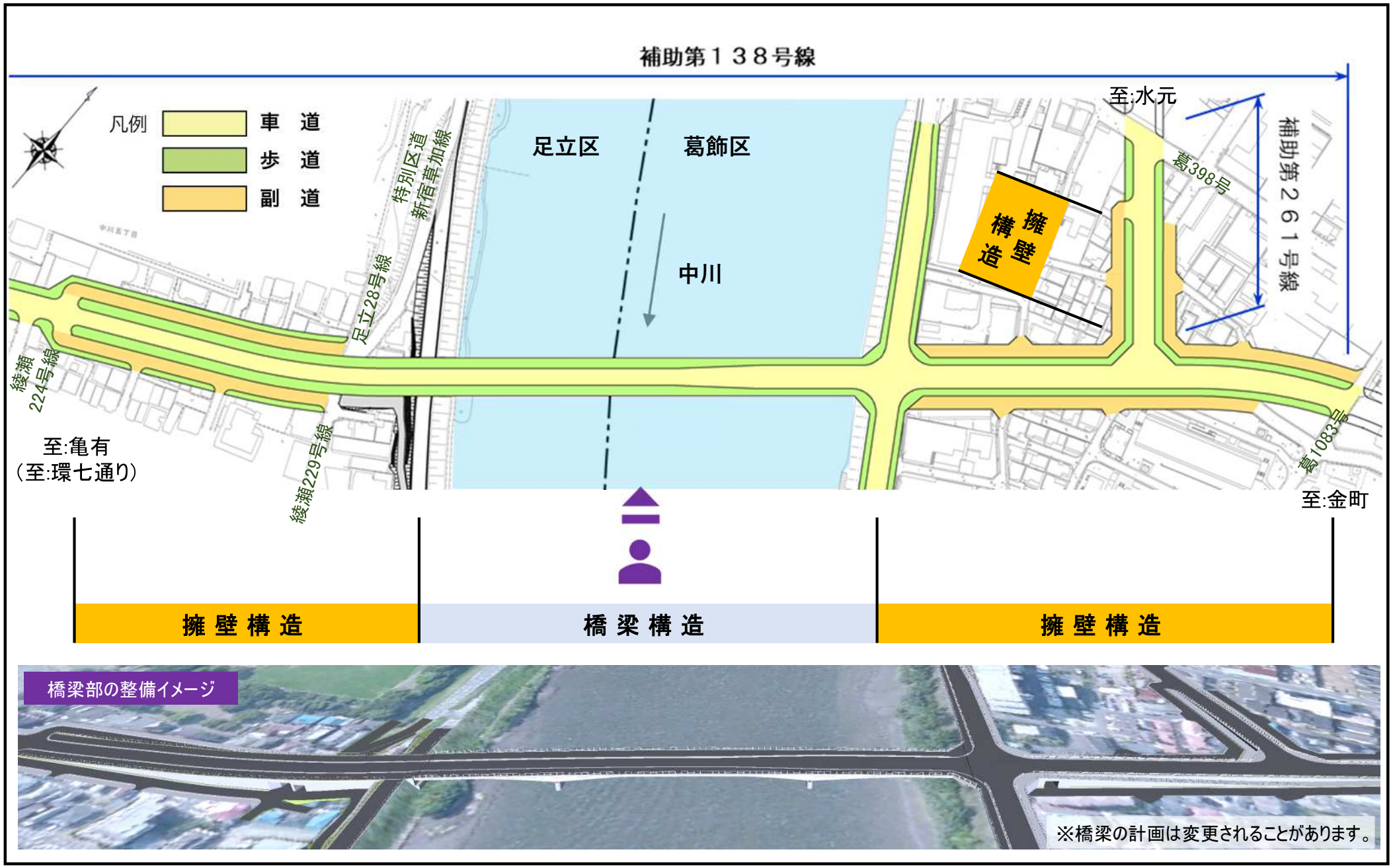


補助第261号線横断図



2. 道路構造の概要

道路構造の概要（構造形式）

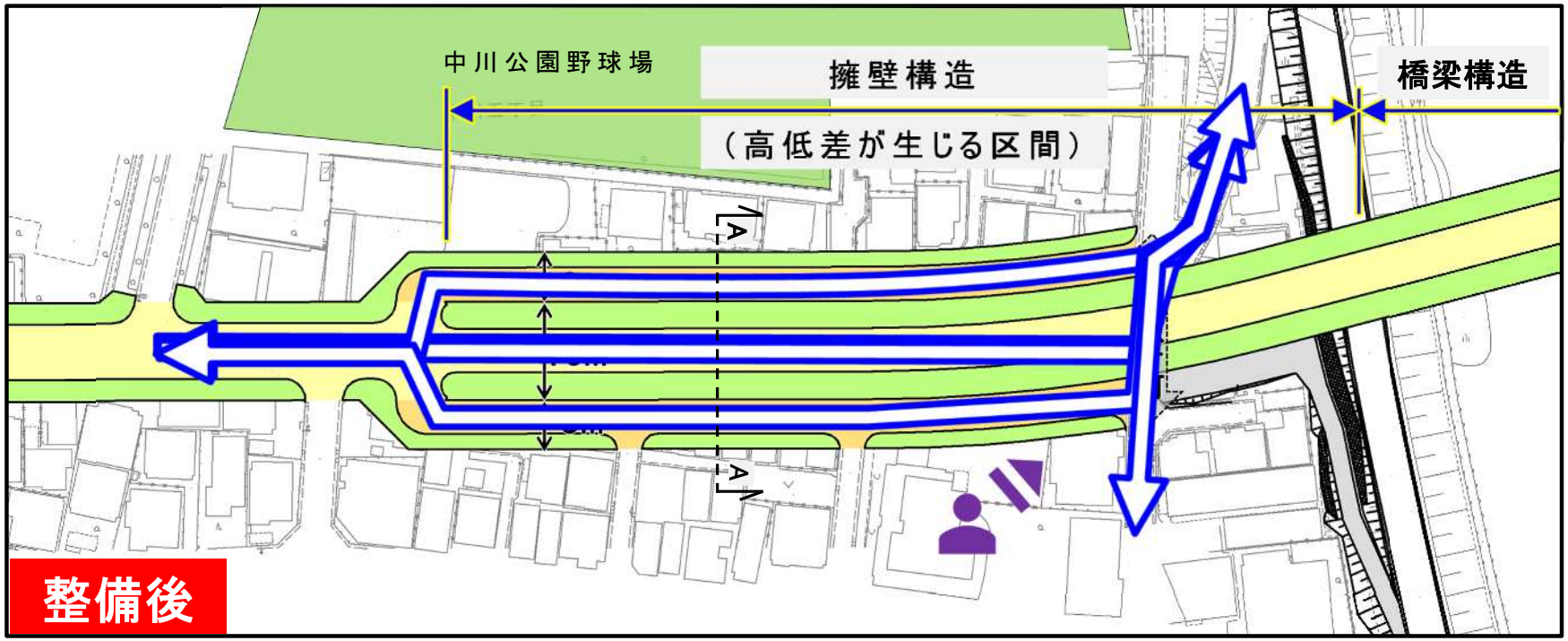


道路構造の概要（３D整備イメージ）



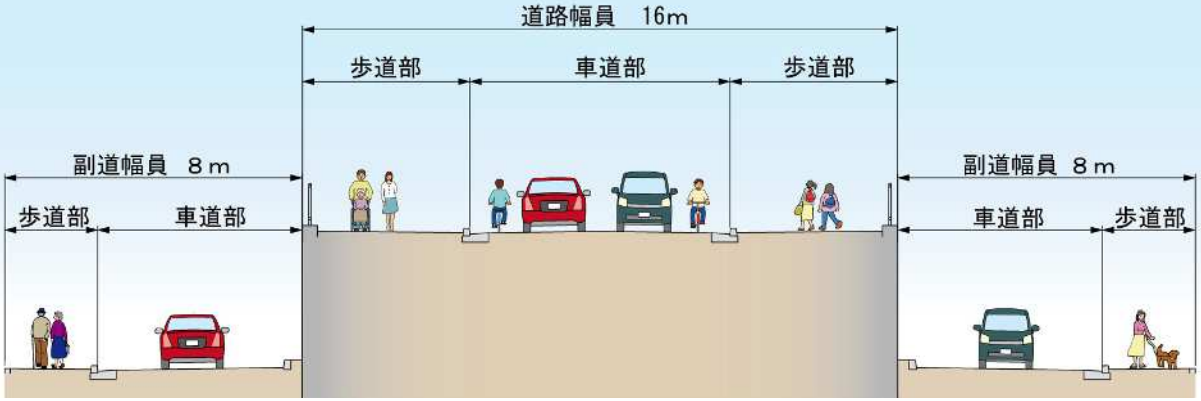
※1. 整備形態は、今後、関係機関との調整により変更となる場合があります。
※2. ３Ｄ整備イメージのため、詳細な道路形状や現地の地形とは異なる場合があります。

道路構造の概要（足立区側副道部）



凡例
車　道
歩　道
副　道

補助第 138 号線横断図　足立区側　A－A 断面

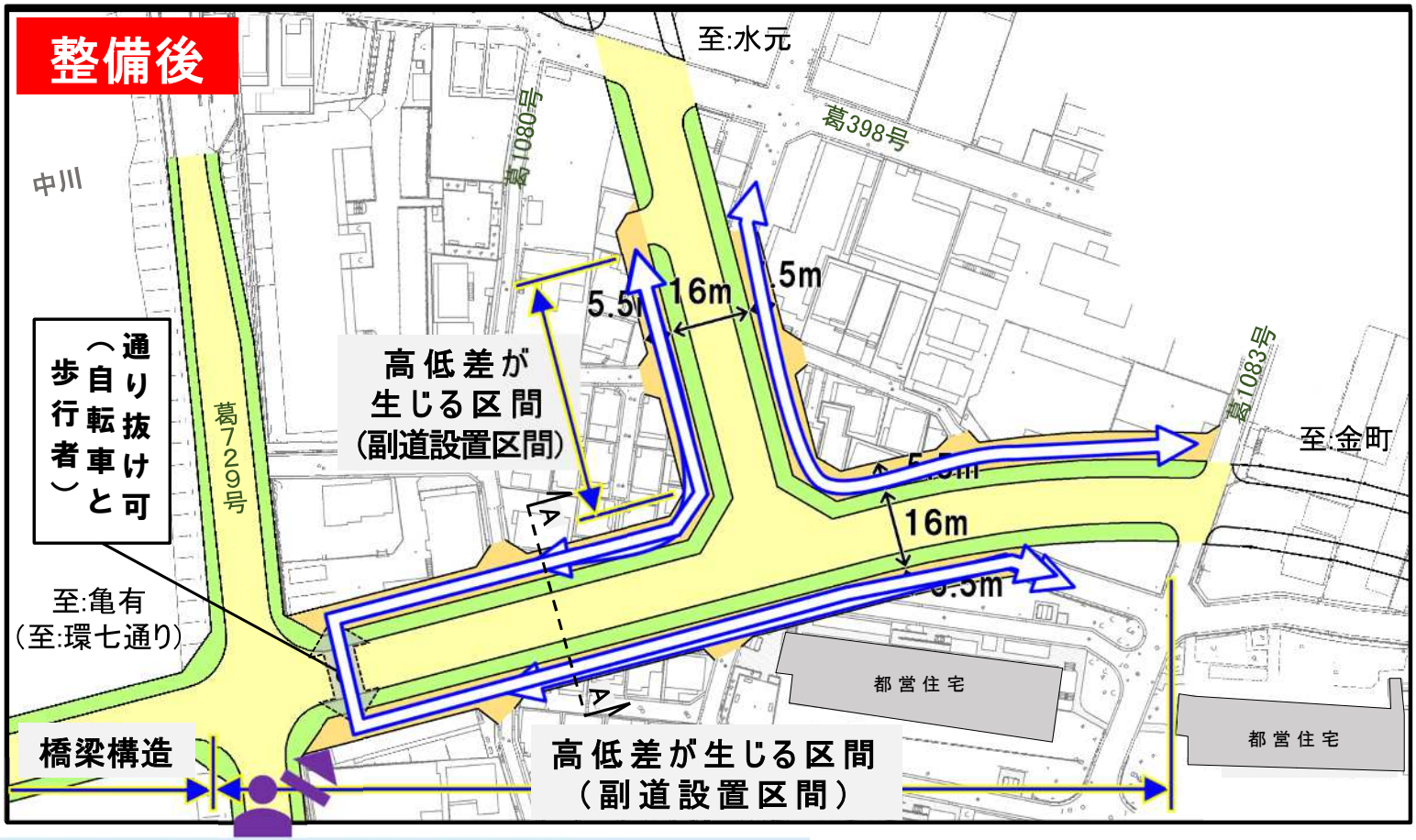


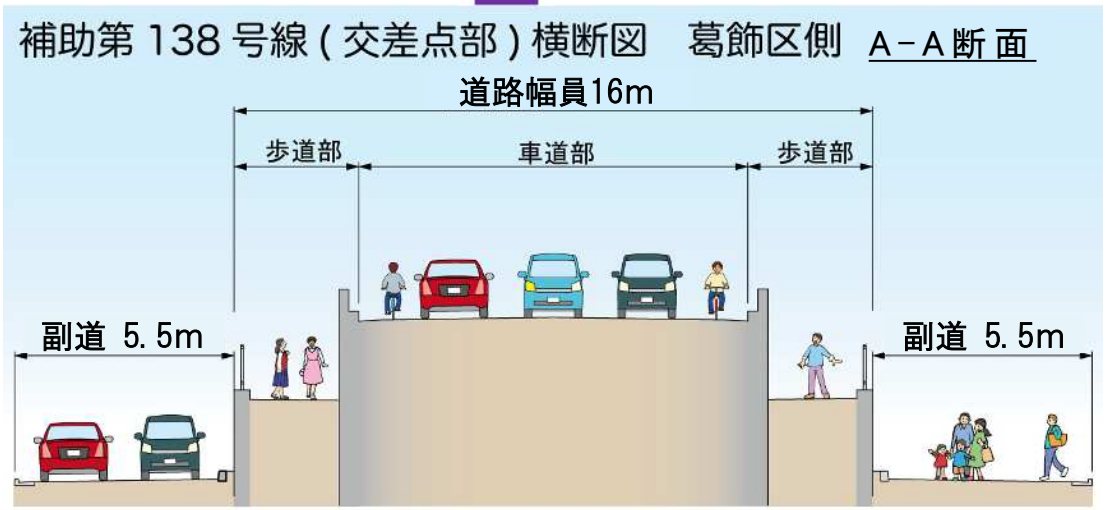
整備イメージ

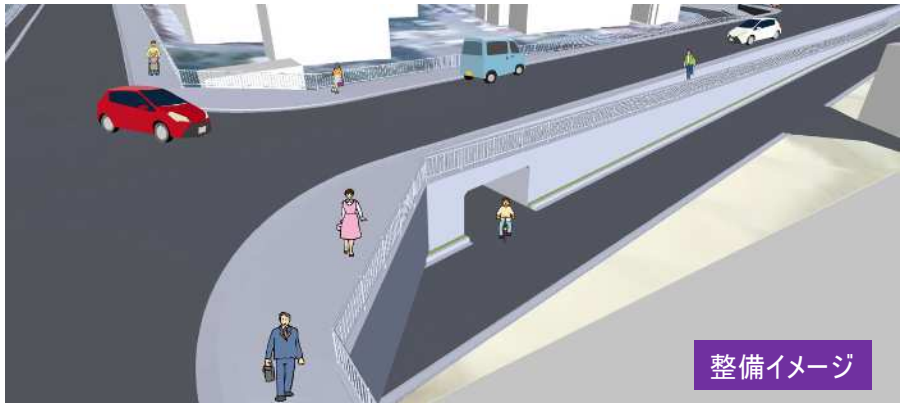


※幅員構成や整備形態は、今後、関係機関との調整により変更となる場合があります。

道路構造の概要（葛飾区側副道部）







※幅員構成や整備形態は、今後、関係機関との調整により変更となる場合があります。

3. 主な整備効果

主な整備効果

①：地域の防災性の向上

・災害時の避難路や物資輸送路としての機能確保
・無電柱化による災害時の道路閉塞の防止

②：足立区・葛飾区をつなぐ道路ネットワークの強化

・「補助第138号線」を整備することによる足立区と葛飾区の連携強化

③：交通の円滑化

・中川橋をはじめとする周辺道路の交通分散

④：安全で快適な都市空間の創出

・歩道や自転車通行空間の整備による交通事故の防止や歩行者等の安全確保

⑤：まちづくりへの寄与

・亀有、金町、新宿等の各拠点間の交流促進

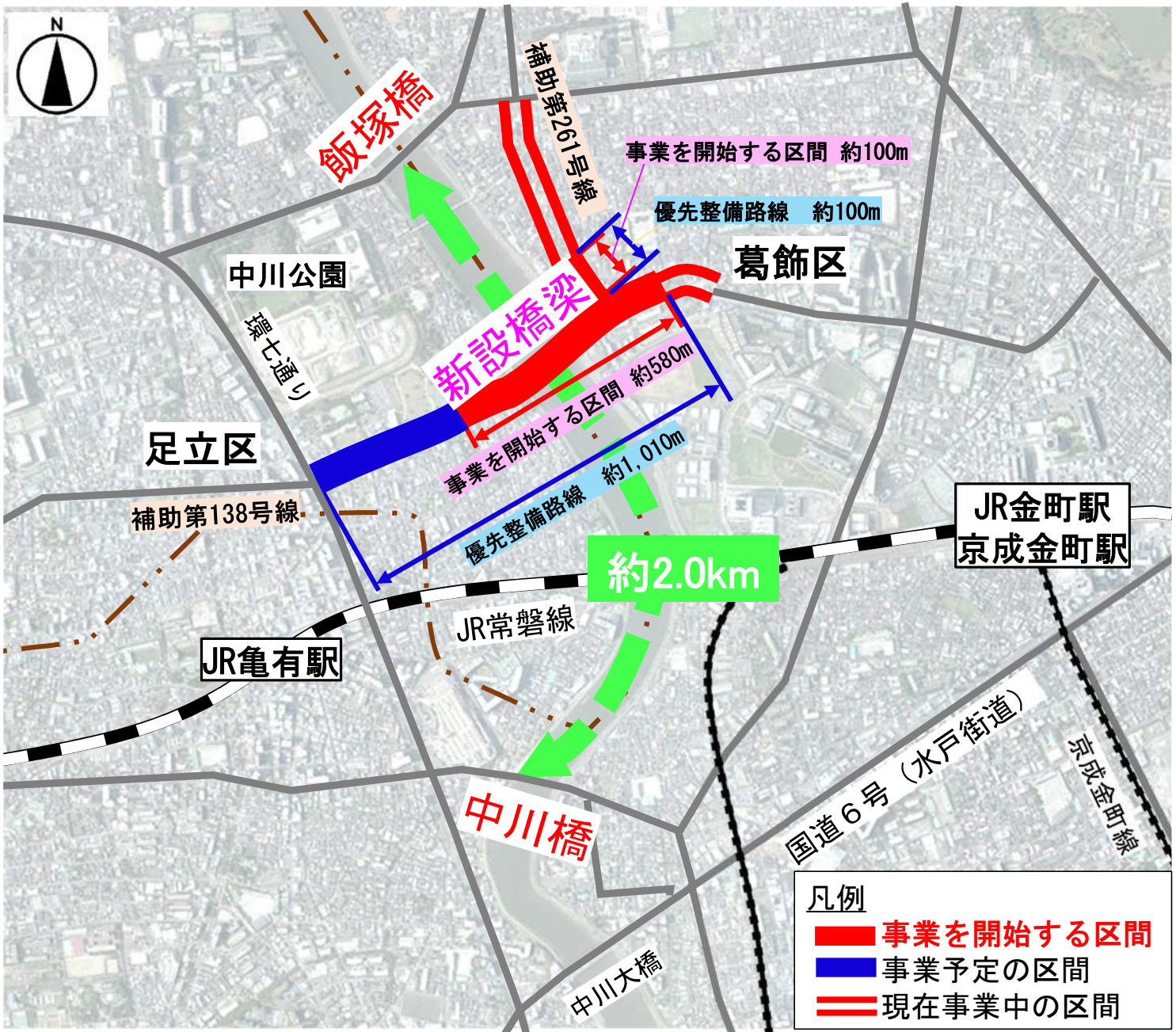
整備効果①　～地域の防災性の向上～

■災害時の避難路や物資輸送路としての機能確保



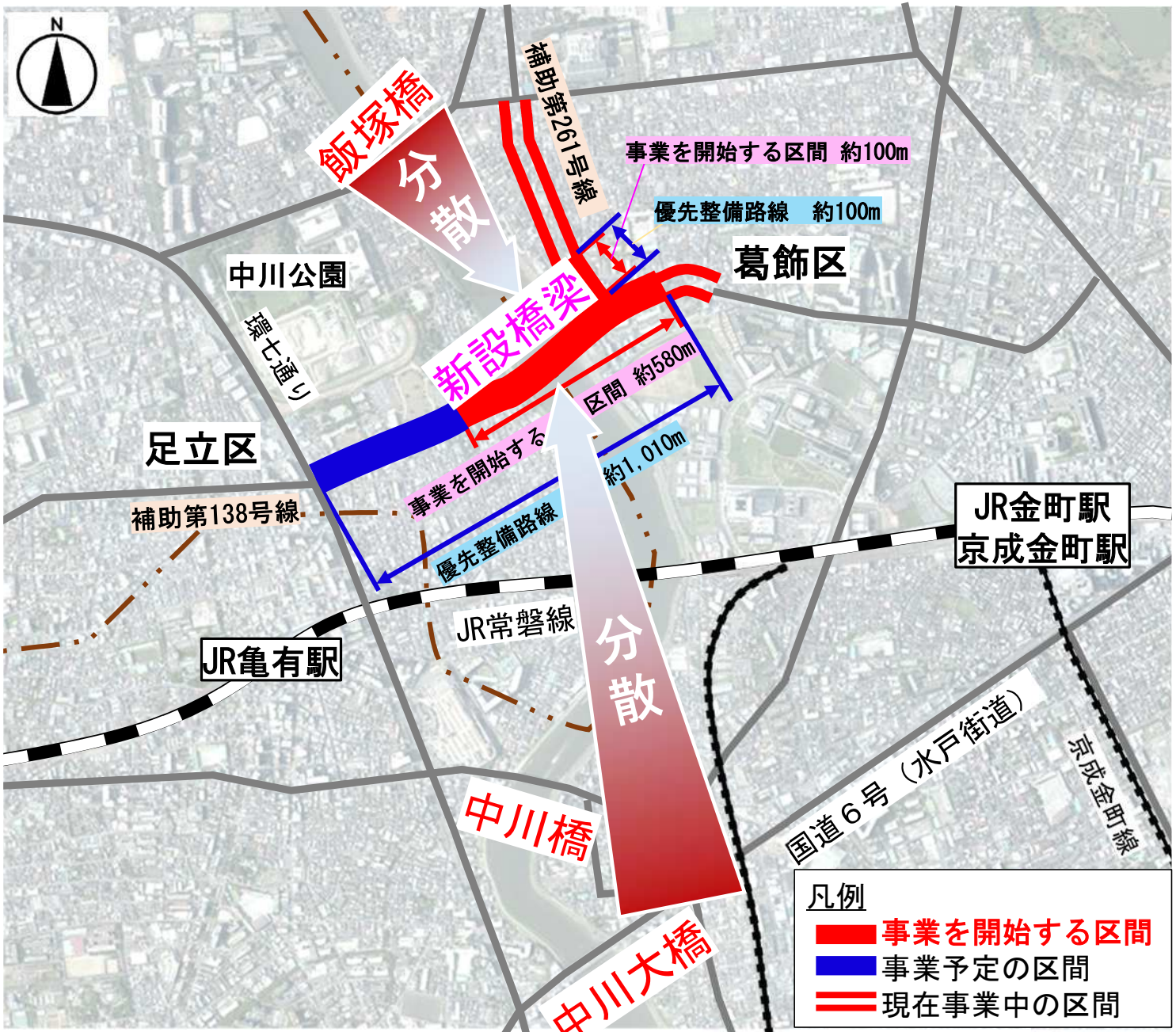
整備効果②　～道路ネットワークの強化～

■足立区と葛飾区の連携強化



整備効果③　～交通の円滑化～

■中川橋をはじめとする周辺道路の交通分散



整備効果④　～安全で快適な都市空間の創出～

■歩道や自転車通行空間の整備による交通事故の防止や歩行者等の安全確保

自転車専用通行帯による整備事例



※出典：東京都　建設局ホームページ

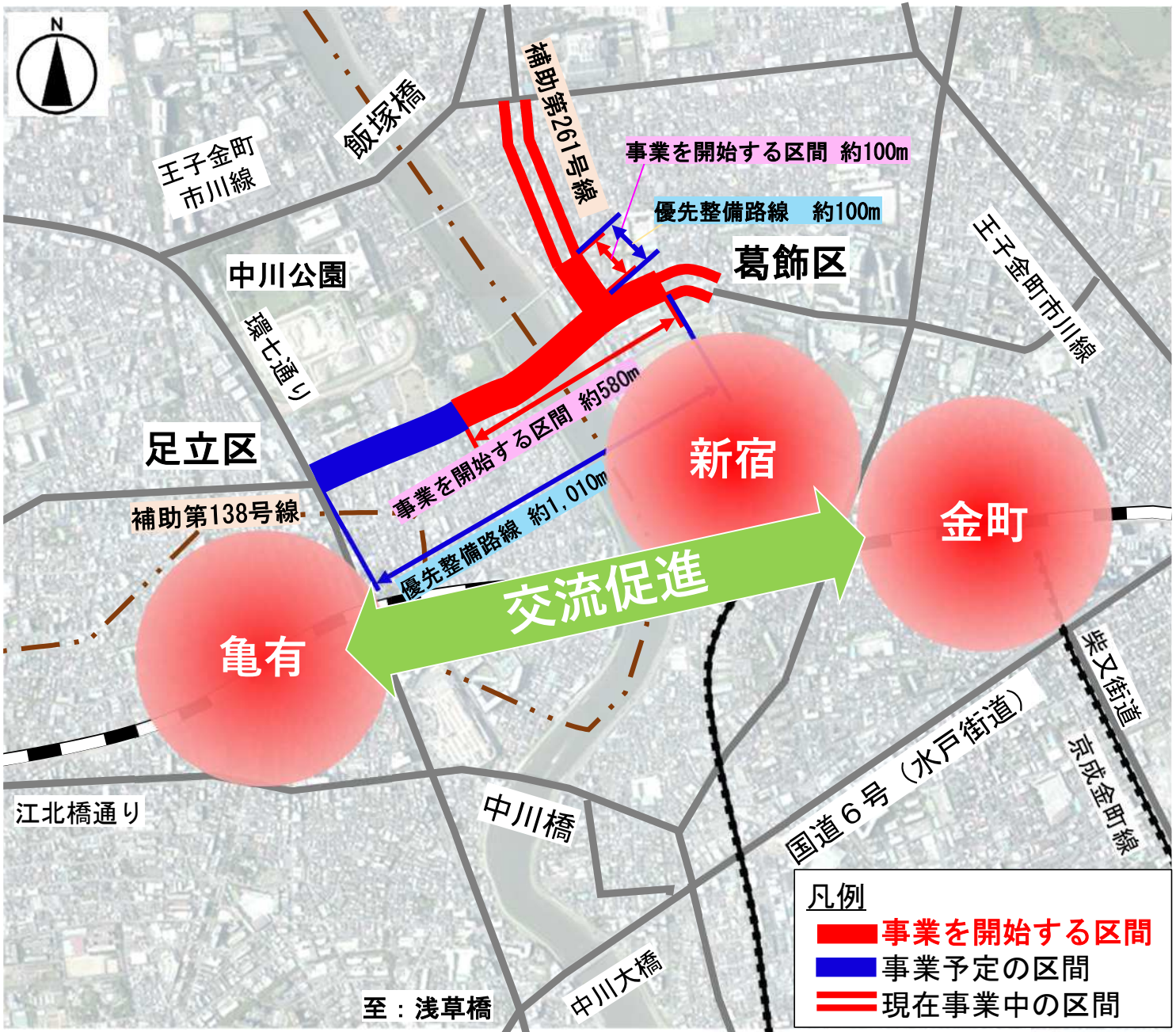
無電柱化の整備事例



※出典：東京都　建設局ホームページ

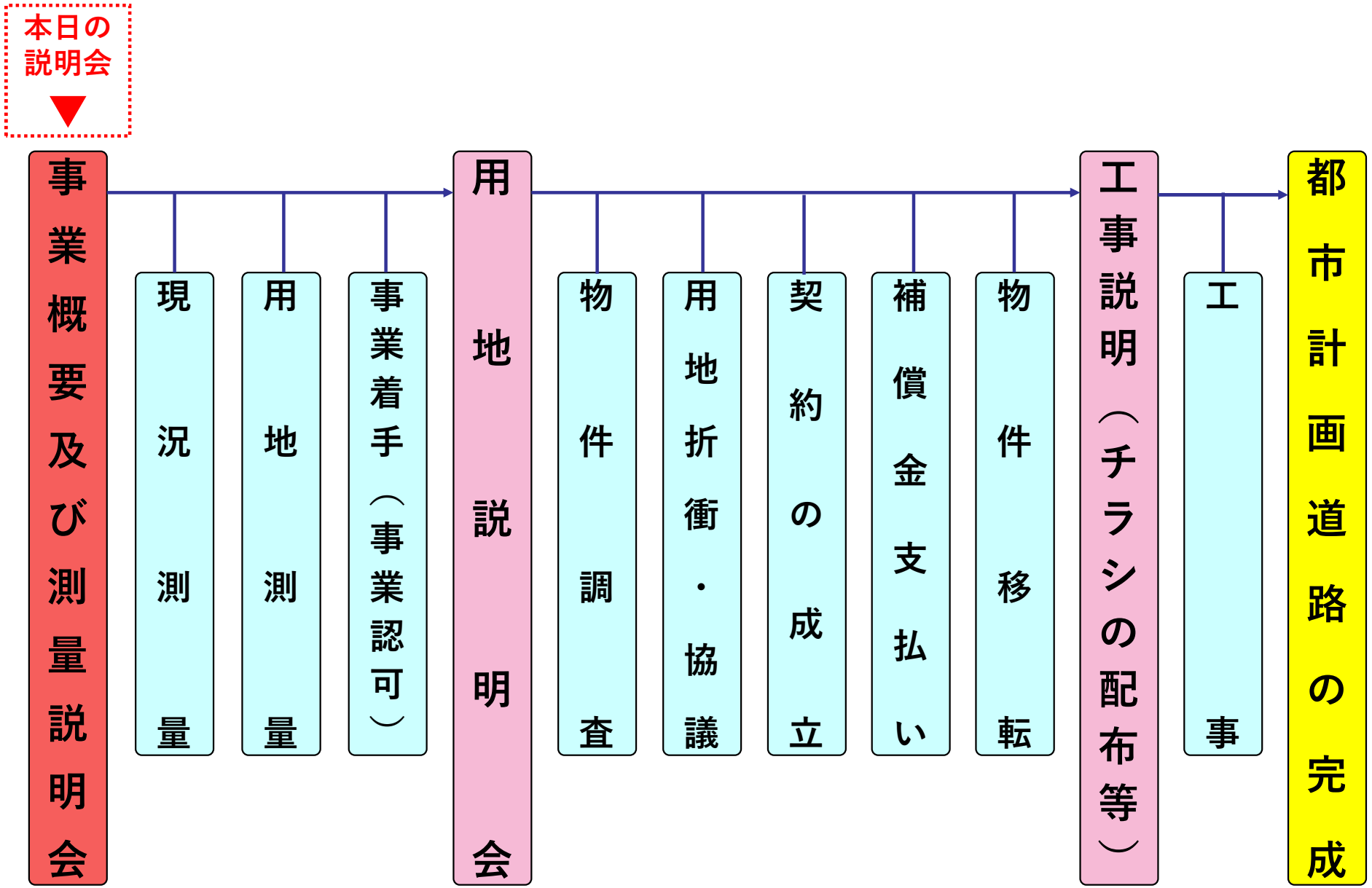
整備効果⑤　～まちづくりへの寄与～

■亀有、金町、新宿等の各拠点間の交流促進



4. 事業の進め方

事業の流れ


本日の説明会
事業概要及び測量説明会
現況測量
用地測量
事業着手（事業認可）
用地説明会
物件調査
用地折衝・協議
契約の成立
補償金支払い
物件移転
工事説明（チラシの配布等）
工事
都市計画道路の完成

事業の流れ



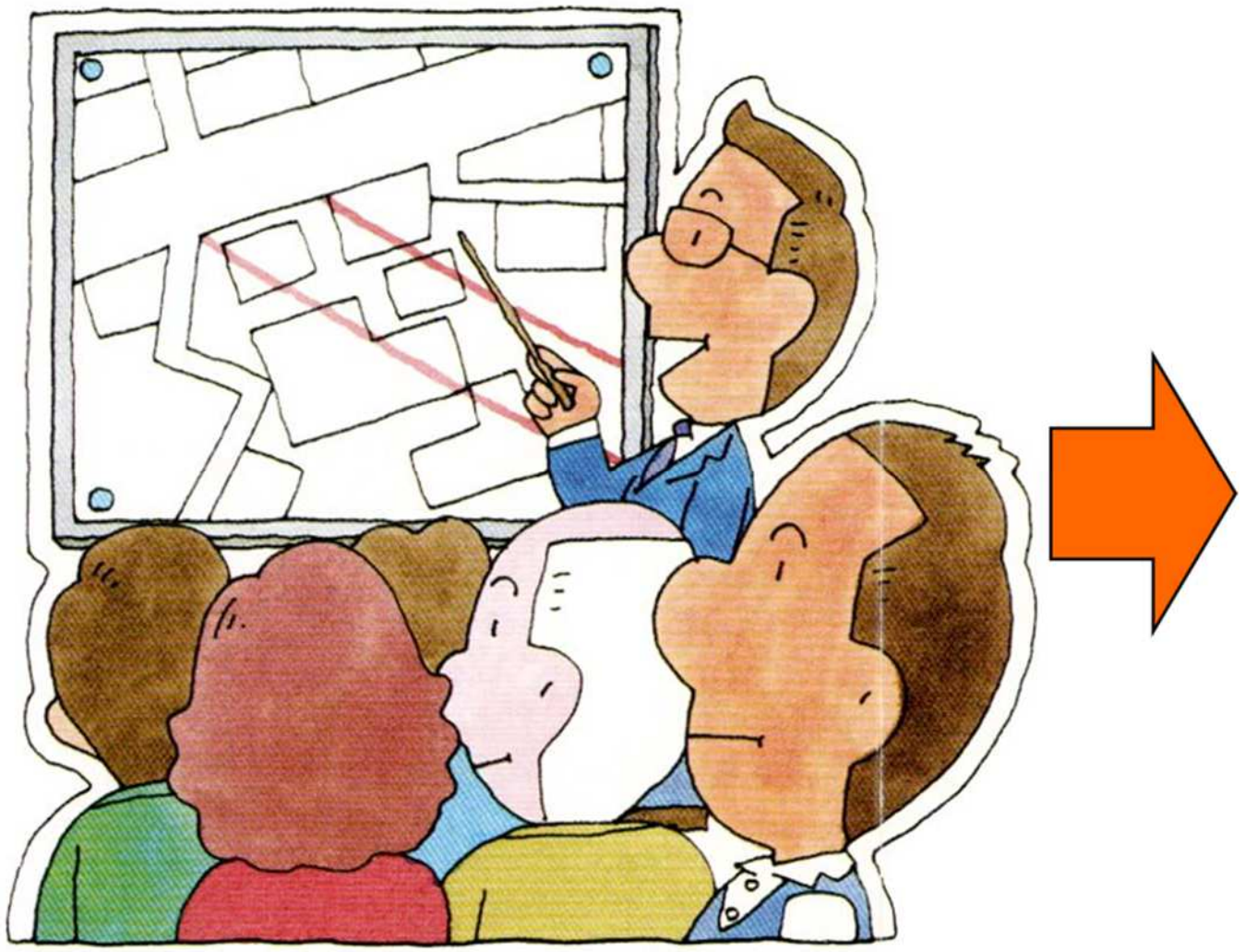
「東京のみちづくり～都市計画道路ができるまで～」

掲載箇所（東京都建設局HP） https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/road/pamphlet/lib

QRコード

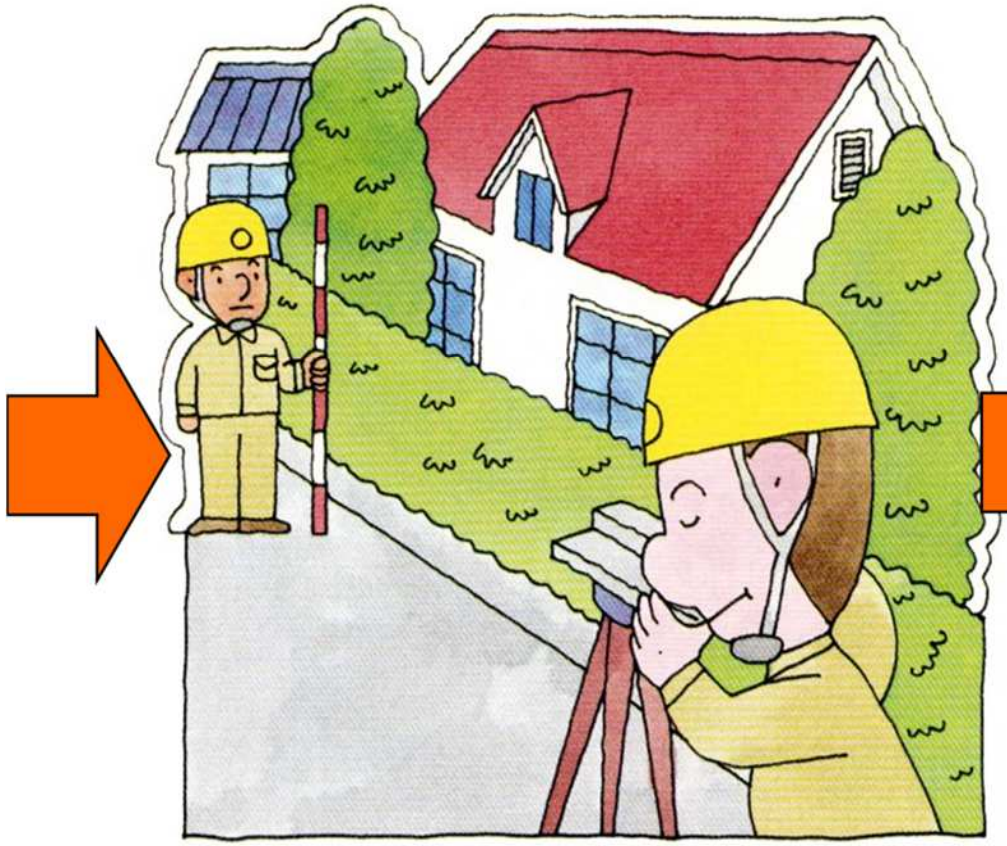
事業の流れ

①事業概要及び測量説明会の開催

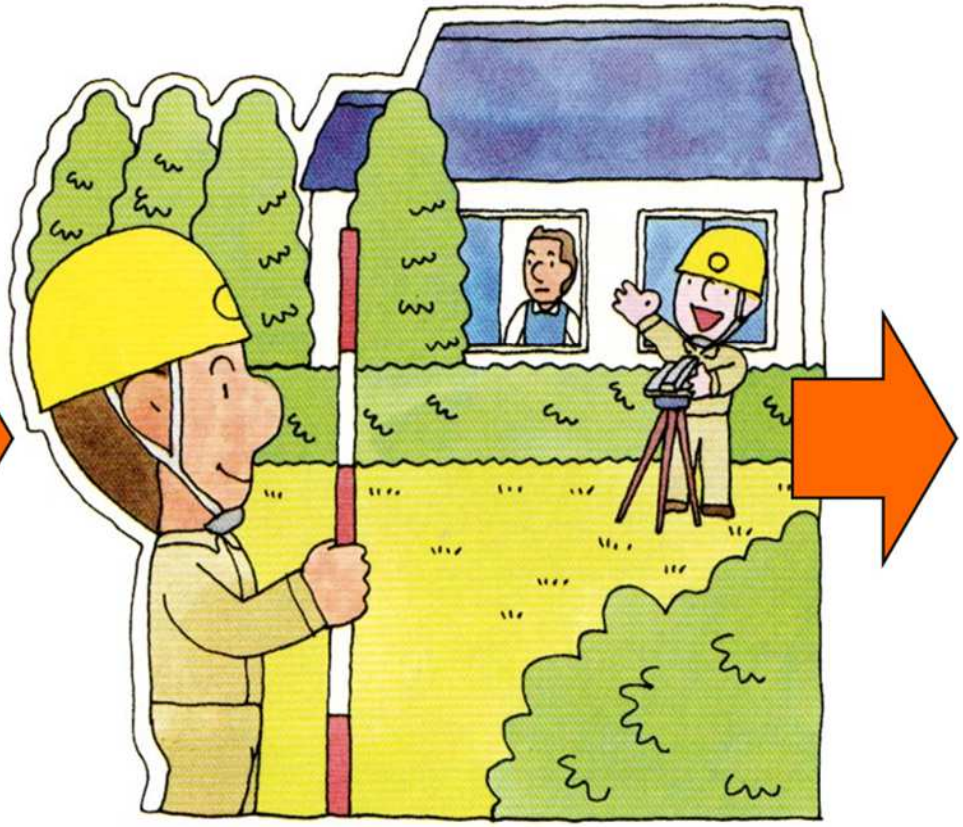


事業の流れ

②現況測量の実施



③用地測量の実施



事業の流れ

④事業着手の手続き



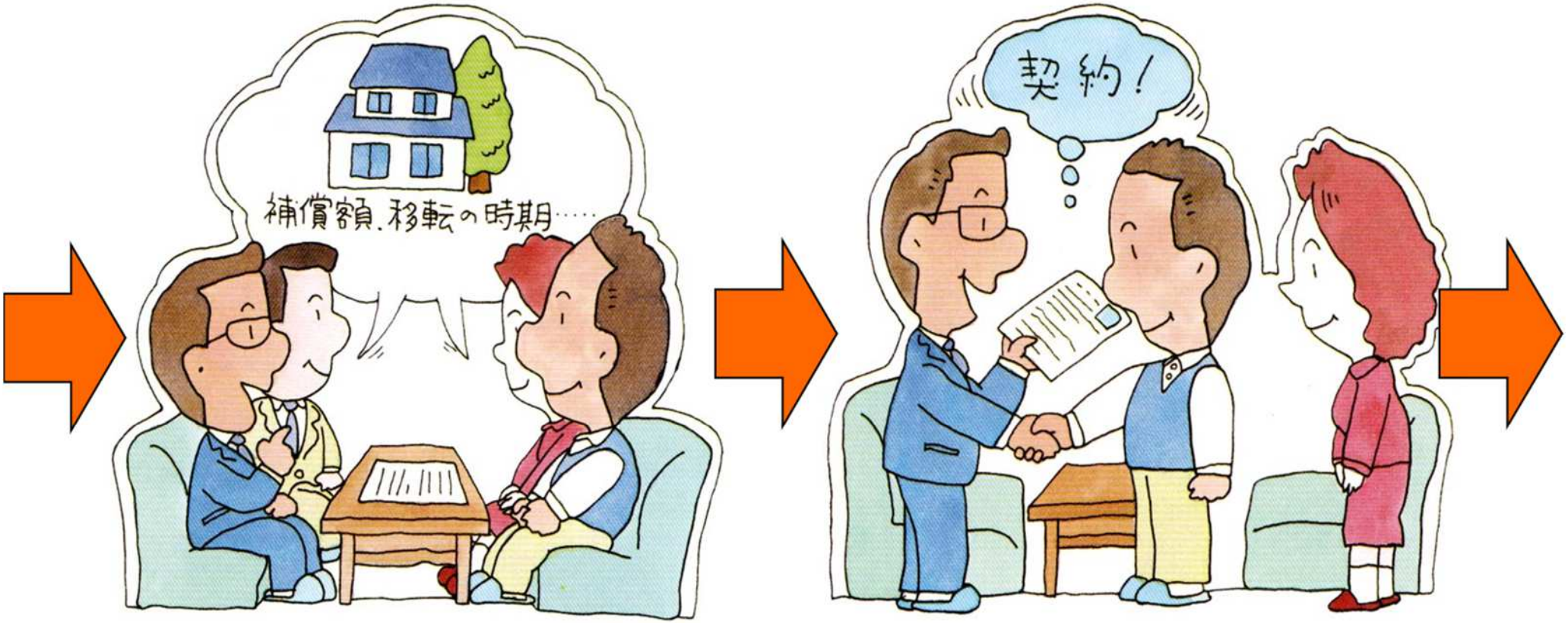
⑤用地説明会の開催



事業の流れ

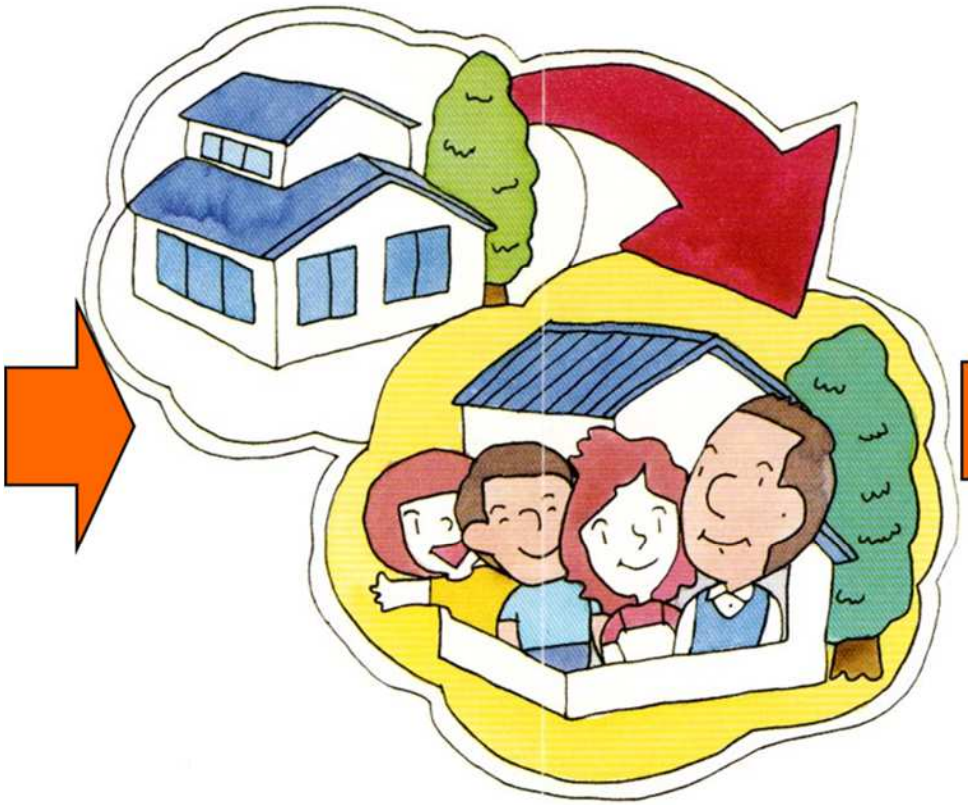
⑥用地折衝・協議

⑦契約・補償金の支払い



事業の流れ

⑧物件移転

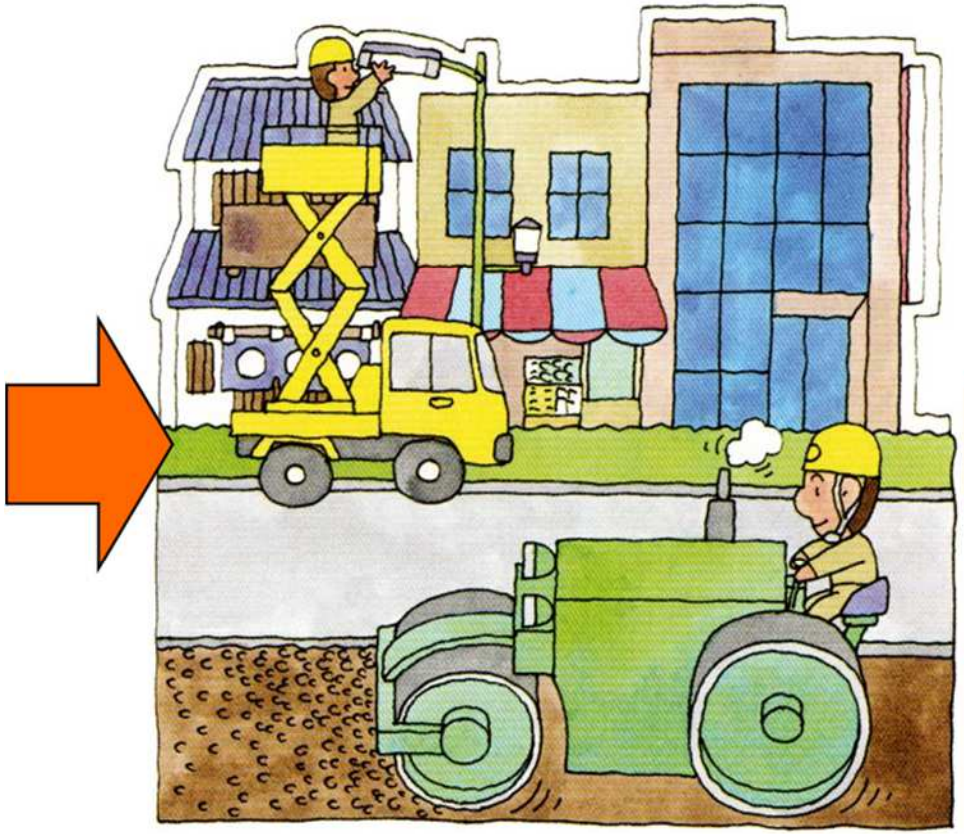


⑨工事に関するお知らせ

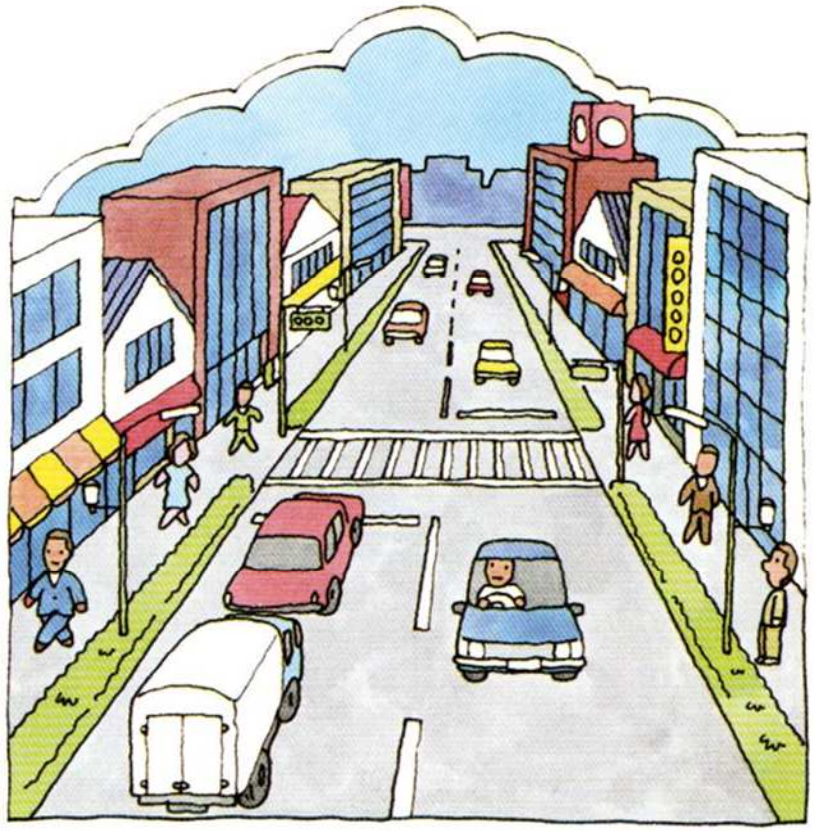


事業の流れ

⑩工事の実施

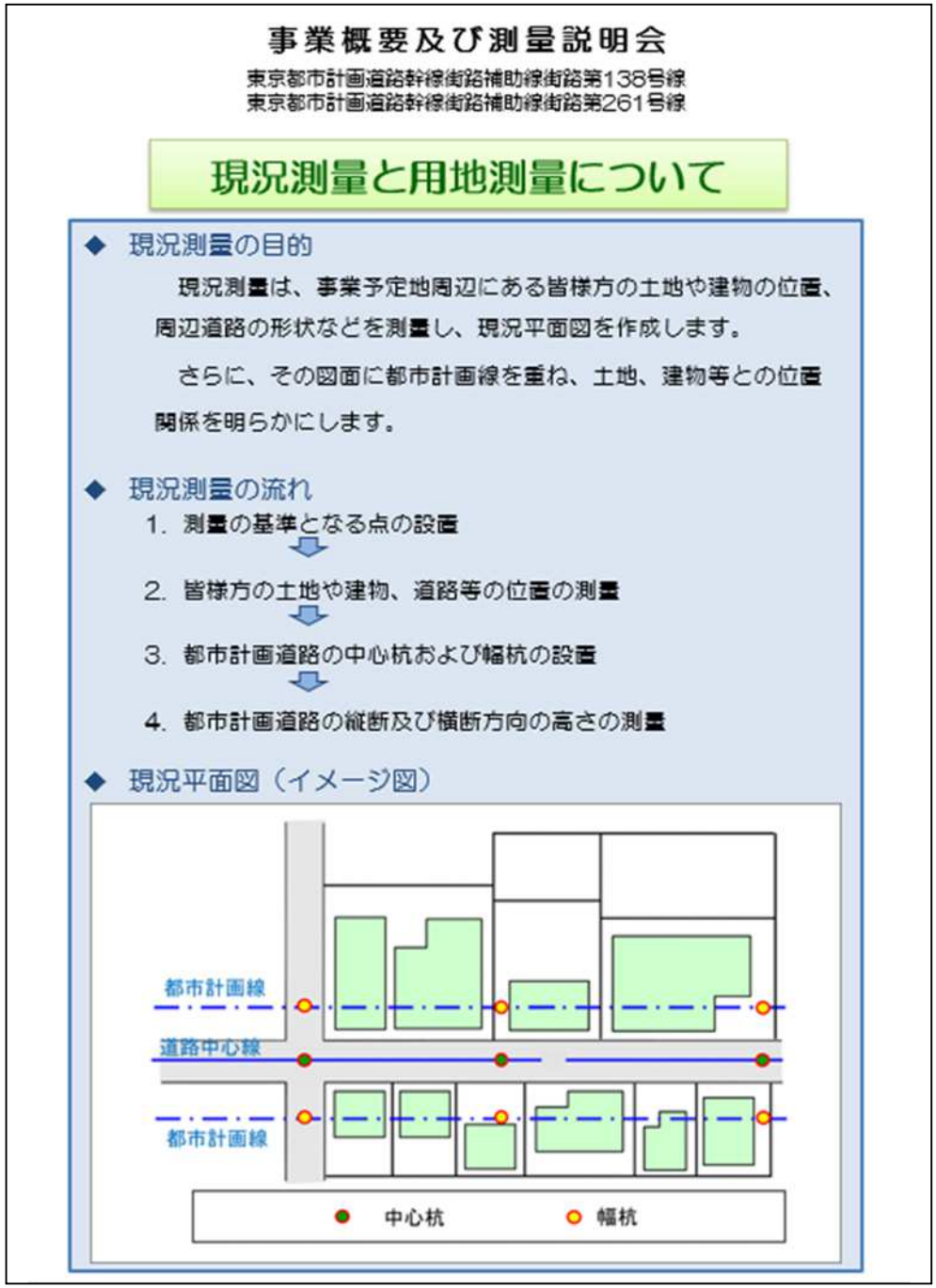


⑪都市計画事業の完成



５．測量について

現況測量


事業概要及び測量説明会

東京都市計画道路幹線街路補助線街路第138号線
東京都市計画道路幹線街路補助線街路第261号線

現況測量と用地測量について

◆ 現況測量の目的

現況測量は、事業予定地周辺にある皆様方の土地や建物の位置、周辺道路の形状などを測量し、現況平面図を作成します。

さらに、その図面に都市計画線を重ね、土地、建物等との位置関係を明らかにします。

◆ 現況測量の流れ

1. 測量の基準となる点の設置
2. 皆様方の土地や建物、道路等の位置の測量
3. 都市計画道路の中心杭および幅杭の設置
4. 都市計画道路の縦断及び横断方向の高さの測量

◆ 現況平面図（イメージ図）

現況測量の目的

現況測量は、事業予定地の周辺にある皆様方の土地や建物の位置、周辺道路の形状などを測量し、現況平面図を作成します。

さらに、その図面に都市計画線を重ね、土地、建物等との位置関係を明らかにします。



現況測量

現況測量の流れ

１．測量の基準となる点の設置

↓

２．皆様方の土地や建物、道路等の位置の測量

↓

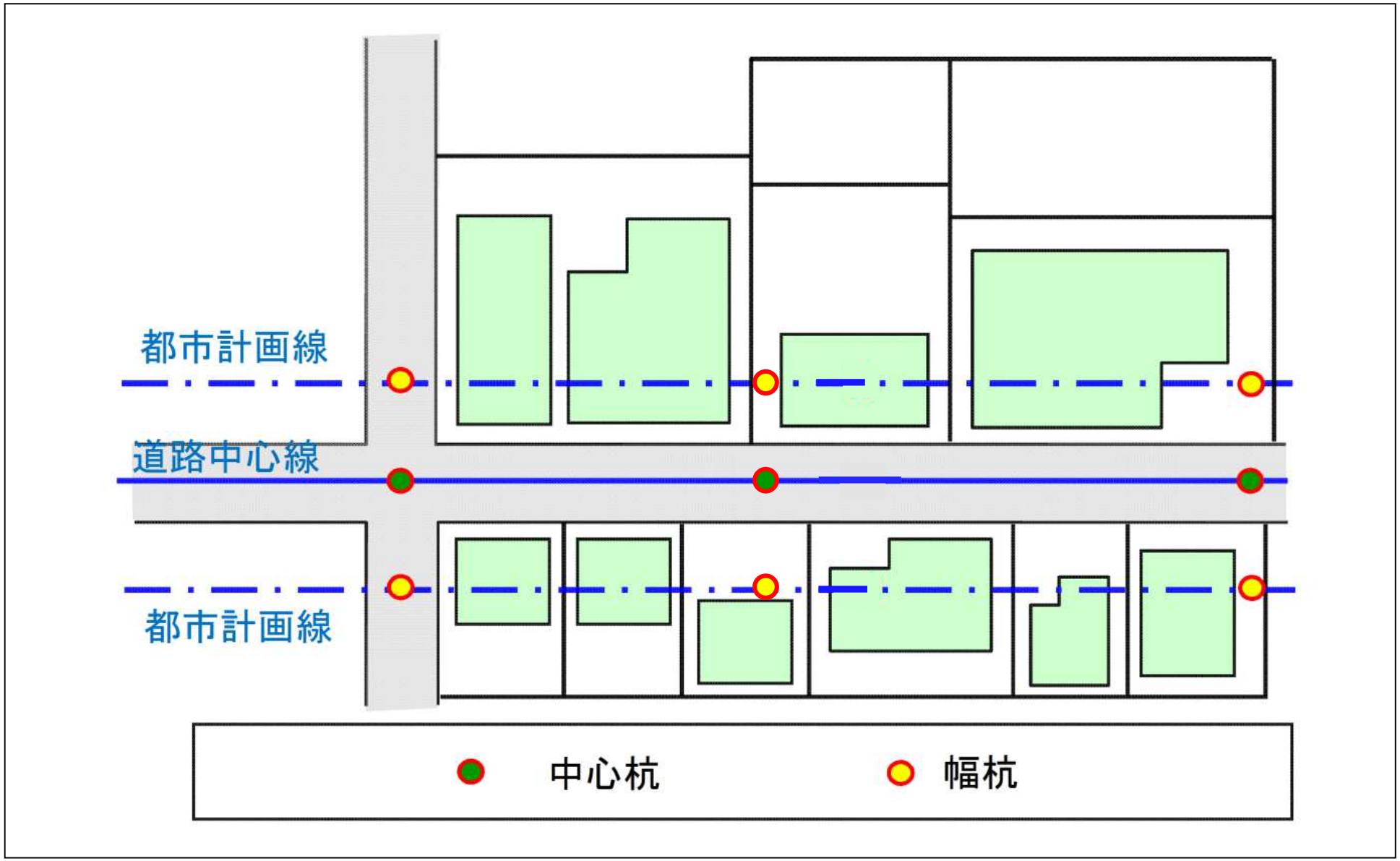
３．都市計画道路の中心杭および幅杭の設置

↓

４．都市計画道路の縦断および横断方向の
　　高さの測量

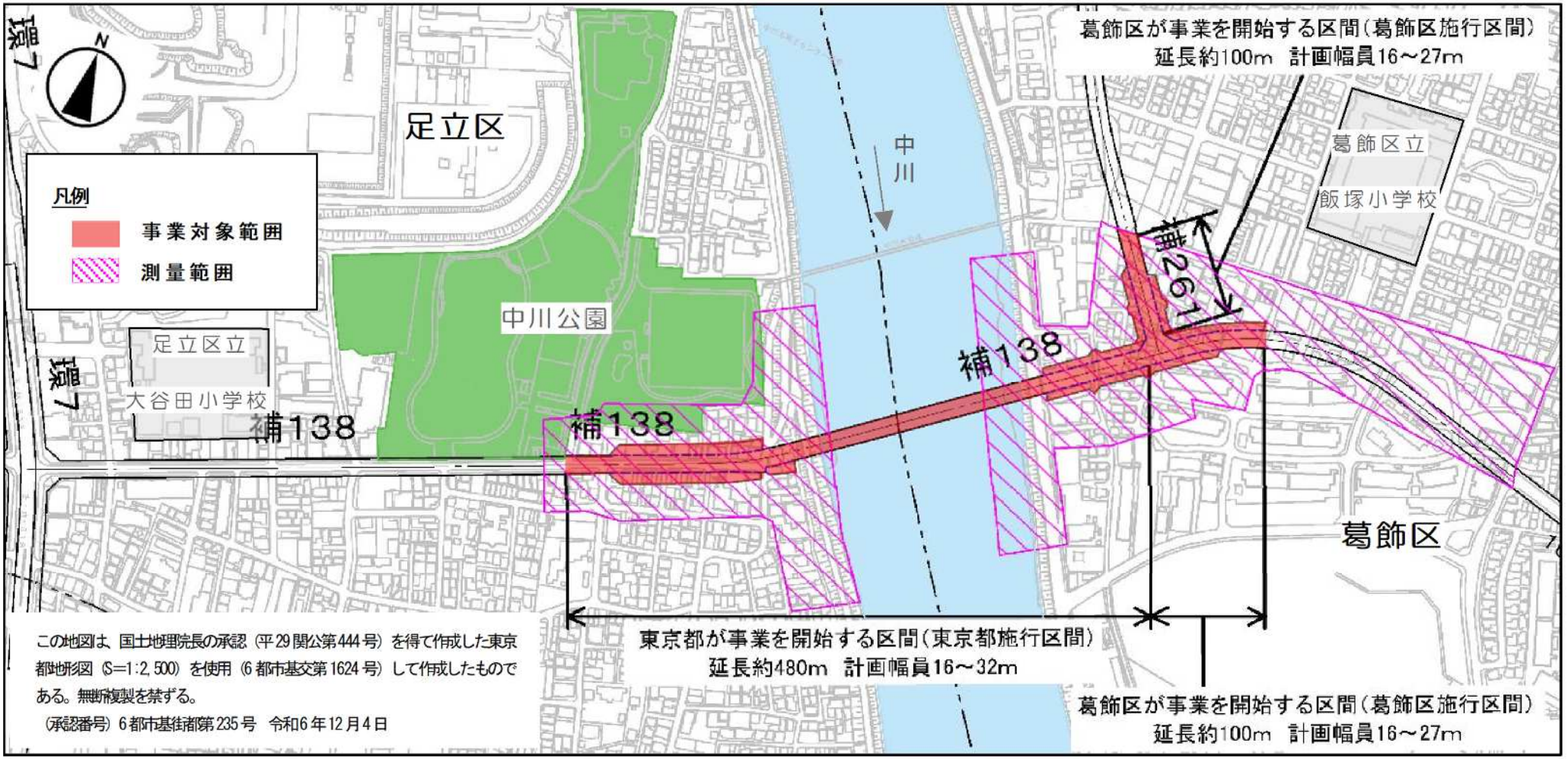
現況測量

■現況平面図（イメージ図）



現況測量

■現況測量範囲



注）土地、建物及び道路の形状等により、測量範囲がこの図と異なる場合がありますので、ご了承ください。

用地測量

■用地測量の目的

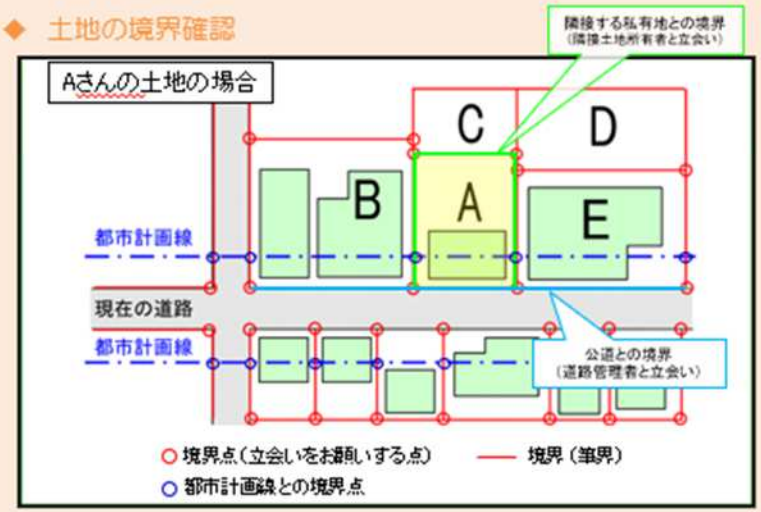
◆ 用地測量の目的

用地測量は、道路として取得させていただく土地の面積を求めることを目的としています。このため、道路を整備するために必要となる土地について、周辺の土地との境界を確認し、境界点の測量を行います。

◆ 用地測量の流れ

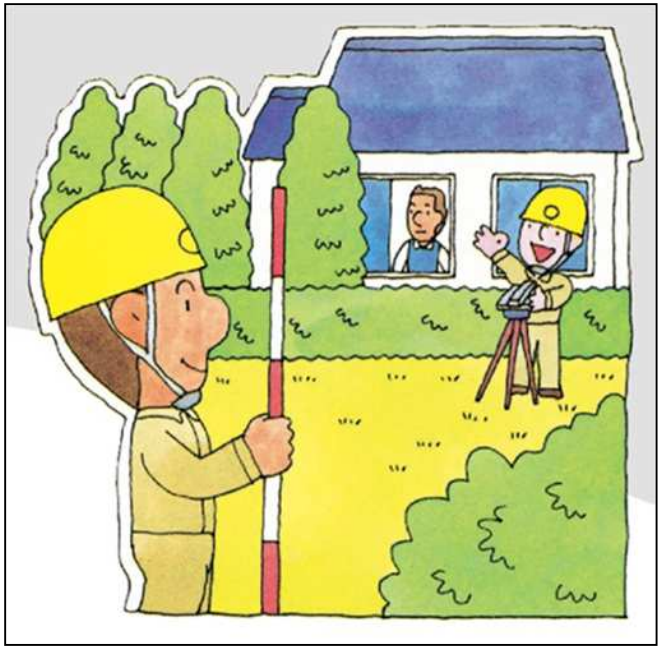
1. 境界を確認するための資料収集等
2. 境界を確認するための現地立会い
3. 境界点の測量
4. 個々の土地における道路予定地面積の確定

◆ 土地の境界確認



- 現況測量、用地測量の作業にあたっては、都市計画道路周辺の皆様の敷地内へ立ち入らせていただく必要があります。
- 皆様の敷地内に立ち入る際には、必ずお声がけ等をいたしますので、ご協力をお願いいたします。
- 測量作業は、東京都及び葛飾区が委託した測量会社が行います。
- 測量にあたっては、身分証明書を常に携帯して作業を行います。

東京都　葛飾区



この測量は、道路として取得させていただく土地の面積を求めることを目的としています。

用地測量

用地測量の流れ

１．境界を確認するための資料収集等

↓

２．境界を確認するための現地立会い

↓

３．境界点の測量

↓

４．個々の土地における道路予定地の面積計算

用地測量

１．境界を確認するための資料収集等

(1) 土地の境界を確認するために必要な公図や土地登記簿等を登記所などから取得します。

(2) 皆様方の敷地内で、既存の境界標識などを確認させていただきます。

用地測量

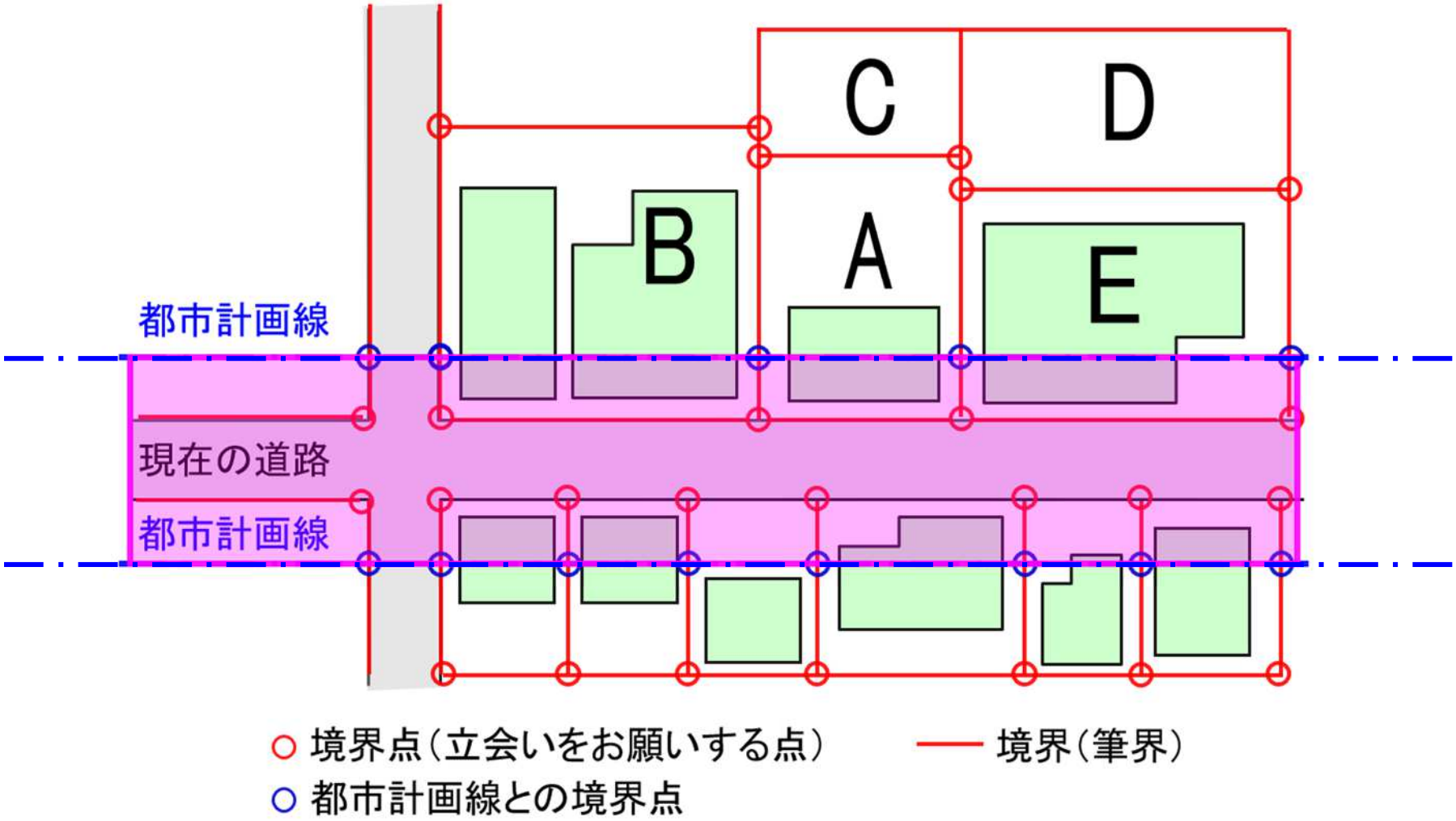
２．境界を確認するための現地立会い

（1） 現在ある道路などの公共用地と
私有地との境界の確認

（2） 私有地と私有地との境界の確認

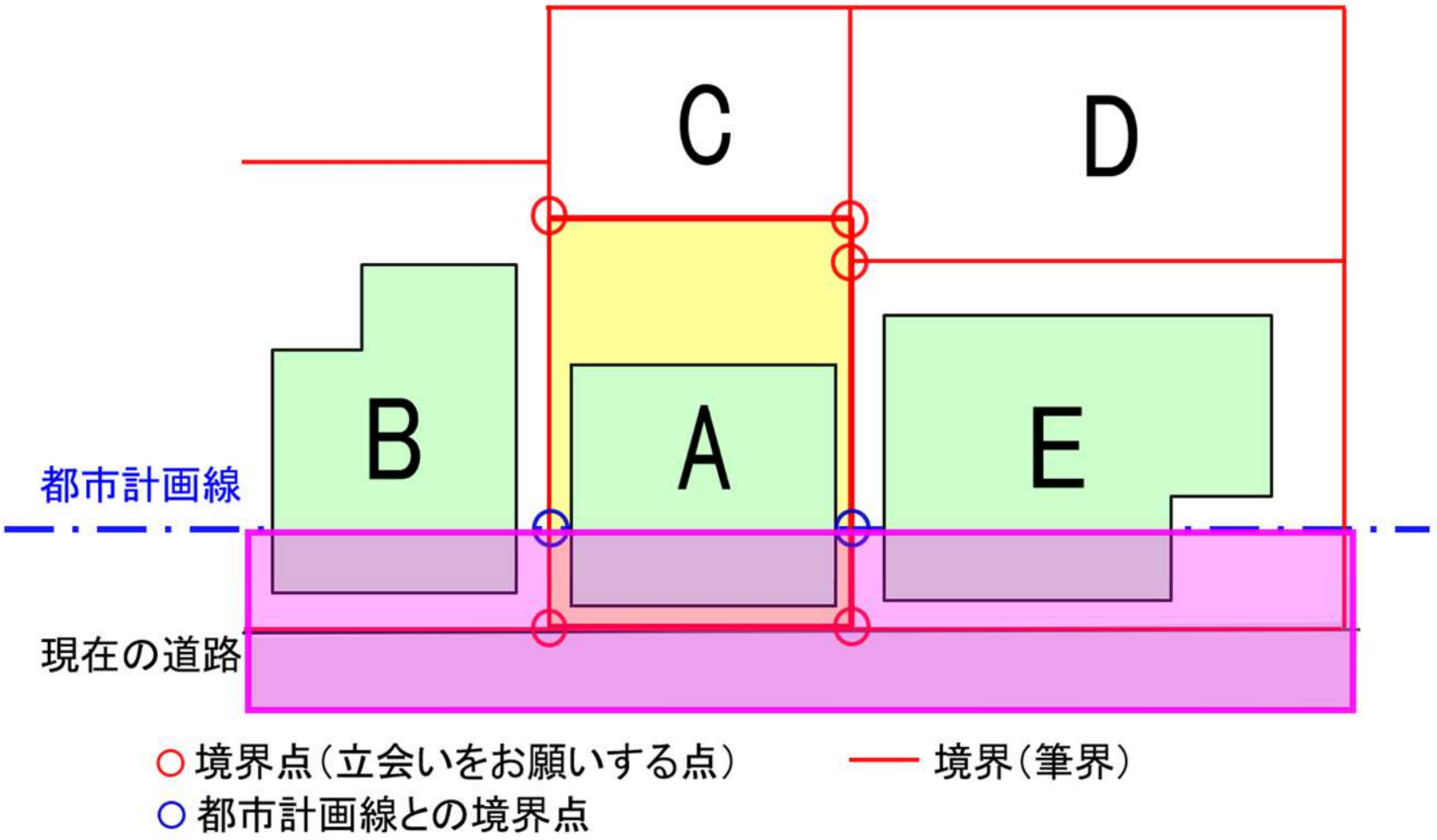
用地測量

■境界確認の事例



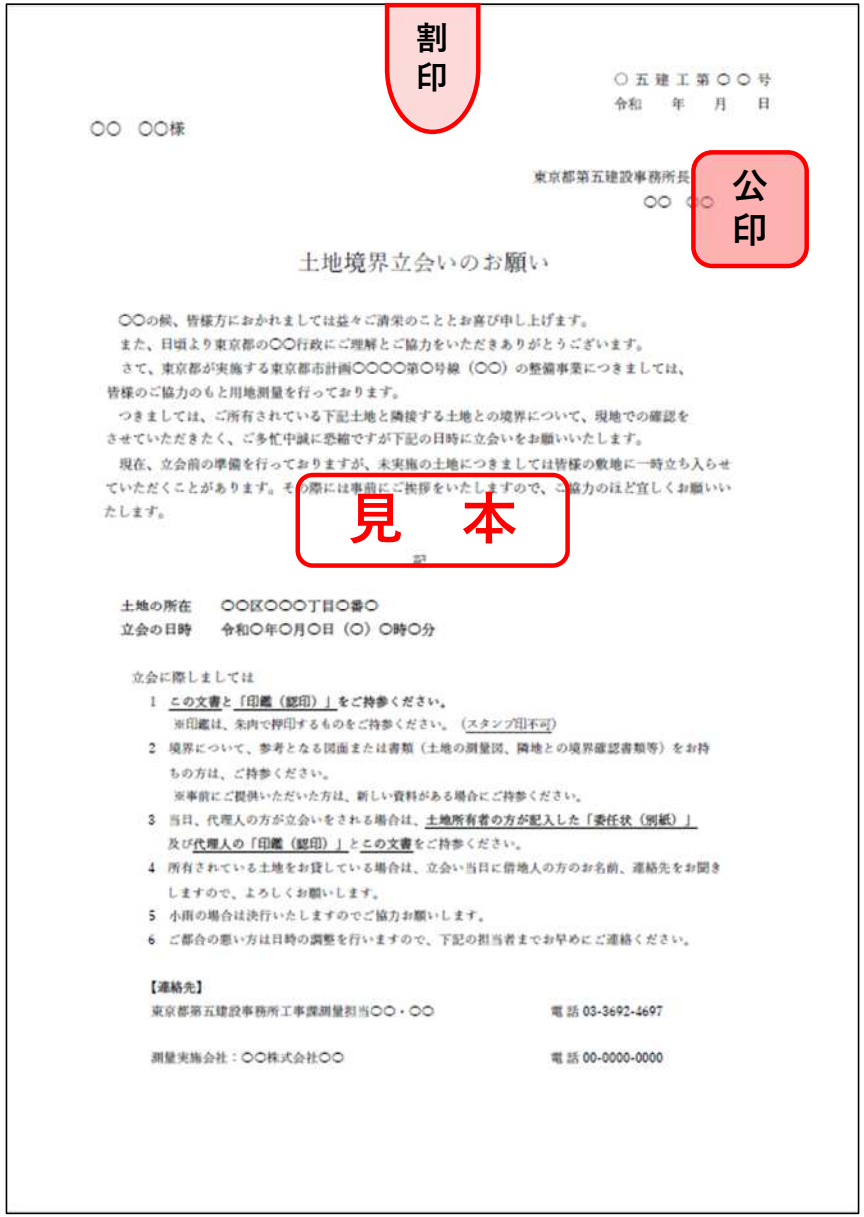
用地測量

■境界確認の事例



用地測量

■境界立会いの通知について



割印

○五建工第○○号
令和　年　月　日

○○　○○様

東京都第五建設事務所長
○○　○○

公印

土地境界立会いのお願い

○○の候、皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より東京都の○○行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
さて、東京都が実施する東京都市計画○○○○第○号線（○○）の整備事業につきましては、皆様のご協力のもと用地測量を行っております。
つきましては、ご所有されている下記土地と隣接する土地との境界について、現地での確認をさせていただきたく、ご多忙中誠に恐縮ですが下記の日時に立会いをお願いいたします。
現在、立会前の準備を行っておりますが、未実施の土地につきましては皆様の敷地に一時立ち入らせていただくことがあります。その際には事前にご挨拶をいたしますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

見　本

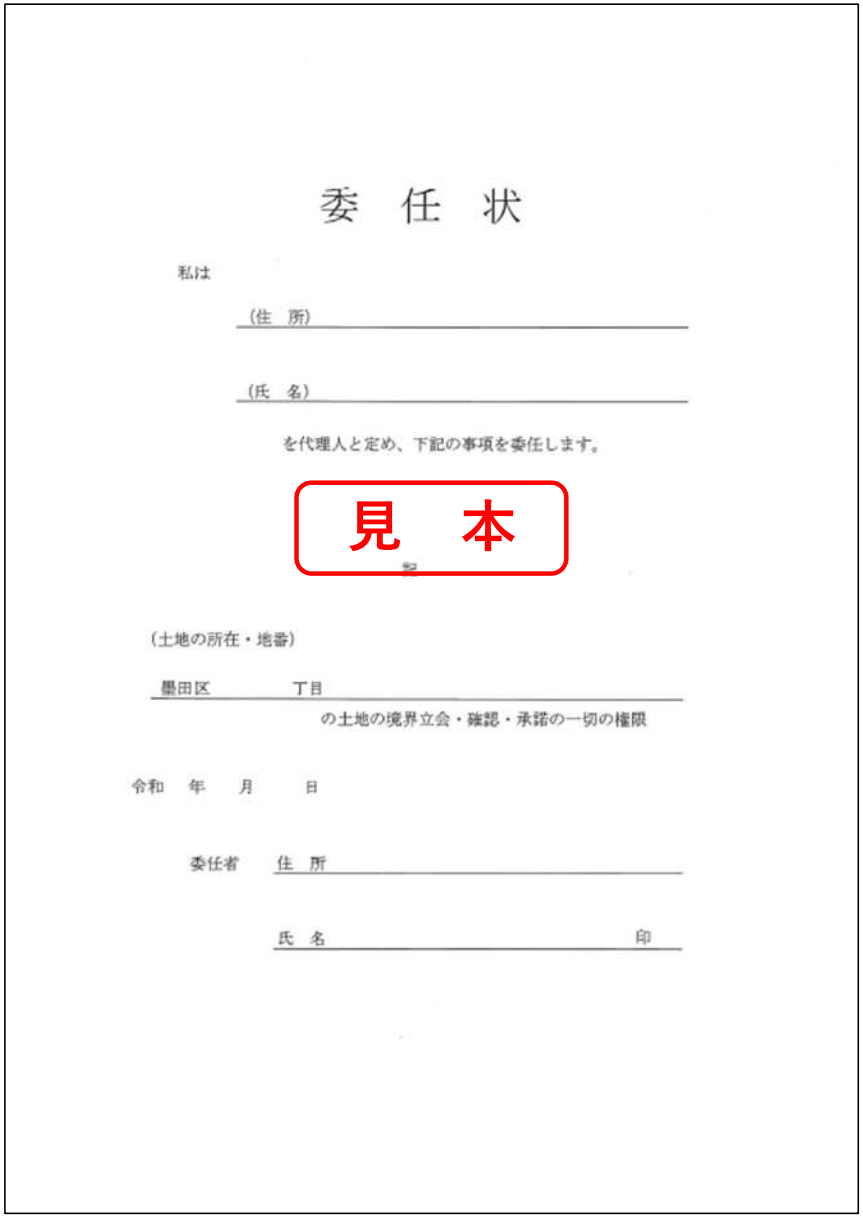
記

土地の所在　○○区○○○丁目○番○
立会の日時　令和○年○月○日（○）○時○分

立会に際しましては
1　この文書と「印鑑（認印）」をご持参ください。
　※印鑑は、朱肉で押印するものをご持参ください。（スタンプ印不可）
2　境界について、参考となる図面または書類（土地の測量図、隣地との境界確認書類等）をお持ちの方は、ご持参ください。
　※事前にご提供いただいた方は、新しい資料がある場合にご持参ください。
3　当日、代理人の方が立会いをされる場合は、土地所有者の方が記入した「委任状（別紙）」及び代理人の「印鑑（認印）」とこの文書をご持参ください。
4　所有されている土地をお貸している場合は、立会い当日に借地人の方のお名前、連絡先をお聞きしますので、よろしくお願いします。
5　小雨の場合は決行いたしますのでご協力お願いします。
6　ご都合の悪い方は日時の調整を行いますので、下記の担当者までお早めにご連絡ください。

【連絡先】
東京都第五建設事務所工事課測量担当○○・○○　　電話 03-3692-4697

測量実施会社：○○株式会社○○　　電話 00-0000-0000



委　任　状

私は

（住　所）

（氏　名）

を代理人と定め、下記の事項を委任します。

見　本

記

（土地の所在・地番）

墨田区　　丁目
の土地の境界立会・確認・承諾の一切の権限

令和　年　月　日

委任者　住　所

氏　名　　印

※東京都の書類を例に示しています

用地測量

■境界立会いの通知について

別紙第9号様式(第32条関係)　　嘱託登記用

立　会　証　明　書

土地の表示　　東京都○○区○○一丁目5-2、5-6、5-7

上記の土地を測量するに当たり、下記のとおり関係土地所有者と立会いし、土地の筆界について異議なく確認されたものである。

記

地　番	所有権者	立会人　住所(上)　氏名(下)	所有者との関係	確認年月日	押　印
5-2 5-6 5-7	山田 太郎			令和　年 月　日	
5-2 5-6 5-7	山田 花子			令和　年 月　日	
5-5	川田 海子	見　本		令和　年 月　日	
5-6	空田 星男			令和　年 月　日	
83-1 83-11	東京電鉄 株式会社			令和　年 月　日	
無番(道路)	東京都			令和　年 月　日	

本立会証明書のとおり立会いの事実を確認し、測量をしたものであることを証明します。

令和　　年　　月　　日

調査 測量者職氏名

東京都第五建設事務所

注1　管理人、代理人が立会いをした場合は、その者の住所・氏名を併記して押印する。

2　この立会証明書と境界を明らかにした図面を合綴した場合は、立会人の契印をする。

※東京都の書類を例に示しています

地形・筆界点見取図



用地測量

３．境界点の測量

境界立会いで確認された境界点を測量し、位置を特定します。

この測量は、皆様に立会いをお願いすることはありません。

境界点を現地に明示するため、金属鋲やプレートなどを設置させていただく場合があります。

用地測量

４．個々の土地における道路予定地の面積計算

境界点の測量結果に基づき面積の計算を行い、個々の土地における道路予定地の面積を求めます。

測量について

敷地内への立ち入りについてのお願い

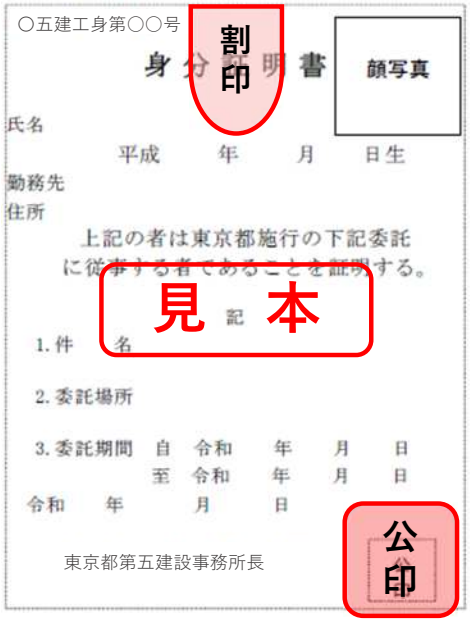
現況測量および用地測量の作業にあたっては、事業予定地周辺の皆様の敷地内へ立ち入らせていただく必要があります。

皆様の敷地に立ち入る際には、必ず事前にお声がけ等をいたしますので、ご協力をお願いいたします。

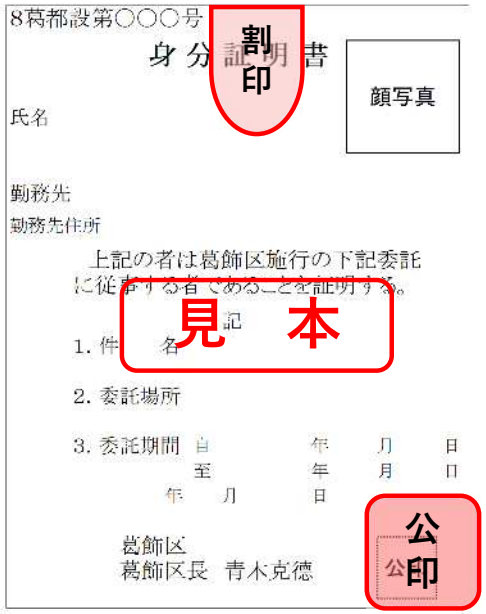
測量について

身分証明書の見本

身分証明書（東京都）



身分証明書（葛飾区）



測量作業は、東京都と葛飾区が委託した測量会社が行います。

　測量にあたっては、身分証明書を常に携帯し作業を行います。

6. 今後の進め方

今後の事業の流れ


STEP1
事業概要及び測量説明会
STEP2
現況測量
STEP3
用地測量
STEP4
事業着手（事業認可）
STEP5
用地説明会
STEP6
用地折衝・契約・物件移転
STEP7
工事説明（チラシ配布等）
STEP8
工事
STEP9
都市計画道路の完成

皆様のご理解とご協力を
お願いいたします

東京都

葛飾区

（参考）お問い合わせ先等

東京都　第五建設事務所　工事課

〇補助第138号線（東京都施行）の事業に関すること

橋りょう設計担当　☎03-3692-4454

〇補助第138号線（東京都施行）の測量に関すること

測量設計担当　☎03-3692-4697

葛飾区　都市整備部　道路建設課

〇補助第138号線（葛飾区施行）及び補助第261号線の事業・測量に関すること

事業推進係　☎03-5654-8389

本日の説明会の資料掲載箇所（東京都第五建設事務所HP）

https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/goken/syuyo-jigyo/138gou

QRコード